

神河町トンネル個別施設計画一覧表

令和8年3月時点

トンネル名	路線名	建設年次	延長	幅員	判定区分	全体概算事業費(千円)	計画	実施時期 (●:実績、○:計画)										
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
水ノ谷トンネル	重行川上線	1988年	219.0m	6.3m	II	54,700	定期点検				● 2,200						○ 5,000	
							補修設計		● 9,500									
							補修工事			● 38,000								
年度毎事業費(千円)								0	9,500	38,000	2,200	0	0	0	0	5,000	0	

判定区分

区分	状態
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

対策内容

損傷	対策
うき	はく落防止対策工 (はつり落とし工 + 繊維補強モルタル吹付)
漏水	漏水対策工 (導水樋工)